

令和4年 1月9日(日)松原市内散策



「大阪のへそ」の松原市の魅力

古くから交通の要衝として栄えた。長尾街道・住吉街道・竹内街道・下、中高野街道がある。相撲が盛んで、「河内十三組」と呼ぶ仲間の相撲組合があった。松原市出身の力士が大相撲で活躍。

近鉄河内松原駅



点呼・体操・スタート

ぬのせ 布忍神社



しばがき
柴籬神社

大和政権の第 18 代反正天皇の皇室跡。5 年間この地に都を置いた河内王朝最後の都です。齒の神様と祀られている。
全員で茅の輪くぐりをして、無病息災・厄除けをしました。





柴籬神社の隣で、子供相撲の稽古を見学。
本格的に廻しを締めて寒さに負けず、熱心に
稽古していた。将来の力士がいるかも。
皆さん懐かしそうに、見学。最後に拍手をして
エールをおくりました。



2022年初の例会に30名の参加
でした。久しぶりの例会に、皆さん
話が弾んだ感じで、7kmの距離も疲
れ知らずでした。オミクロン株の流
行でまたまた、心配なスタートで
す。初詣では、元気に皆が歩こう会
楽しめるようにお祈りしました。